

ヨエル書 ヨエル

- ¹ ペトエルの子ヨエルに臨んだ主*の言葉。
- ² 長老たちよ、これを聞け。
この地に住むすべての者よ、耳を傾けよ。
このようなことが、あなたがたの時代に起こったことがあるか。
また、あなたがたの父祖の時代にあったか。
- ³ このことをあなたがたの子どもたちに語れ。
子どもたちはその子どもたちに、
その子どもたちは、さらに次の世代に語り伝えよ。
- ⁴ 群がるいなごが食べ残したものを、大いなごが食べ、
大いなごが食べ残したものを、ばったが食べ、
ばったが食べ残したものを、毛虫が食べた。
- ⁵ 酒に酔う者たちよ、目を覚まして泣け。
ぶどう酒を飲むすべての者よ、甘いぶどう酒を惜しんで泣き叫べ。
それはもう、あなたがたの口に入らない。
- ⁶ ある民が私の地に攻め上って来た。強く、数えきれないほどの民だ。
その歯は獅子の歯、
その牙は雌獅子の牙である。
- ⁷ それは私のぶどうの木を荒らし、
私のいちじくの木のを皮をはぎ取った。
その皮をすっかりはぎ取って投げ捨て、
枝を白くむき出しにした。

* **1:11:1** すべて大文字の「主」または「神」は、神の固有名であるヘブル語「יהוה」

- 8 若き日の夫を失い、
粗布をまとったおとめのように嘆け。
- 9 穀物のささげ物と注ぎのささげ物は、主の家から断たれた。
主に仕える祭司たちは嘆いている。
- 10 畑は荒れ果て、
地は嘆く。穀物は滅び、
新しいぶどう酒は干上がり、
油も尽きようとしている。
- 11 農夫たちよ、うろたえよ。
ぶどう畑を耕す者たちよ、泣き叫べ。
小麦と大麦を惜しんで。
畑の収穫は失われた。
- 12 ぶどうの木は枯れ、いちじくの木もしおれた。
ざくろの木も、なつめやしも、りんごの木も、
畑のすべての木が枯れた。
人々から喜びが消えうせた。
- 13 祭司たちよ、粗布をまとして嘆け。
祭壇に仕える者たちよ、泣き叫べ。
- 私の神[†]に仕える者たちよ、来て、粗布をまとった
まま夜を明かせ。
穀物のささげ物と注ぎのささげ物が、あなたが
たの神の家から取り去られたからだ。
- 14 断食を聖別し、
聖なる集会を招集せよ。
長老たちと、この地に住むすべての者を、あな
たがたの神、主の家に集め、
主に叫び求めよ。
- 15 ああ、その日よ。
主の日は近い。
全能者からの破滅として、迫り来る。

[†] 1:13:13 「神」と訳されたヘブル語は「אֱלֹהִים」（エロヒム）である。

- 16 私たちの目の前で食物が断たれ、
私たちの神の家から喜びと楽しみが失われたで
はないか。
- 17 種は土の塊の下で腐り、
穀物倉は荒れ果て、
納屋は崩れた。穀物が枯れたからだ。
- 18 なんと家畜はうめいていることか。
牛の群れは牧草がなく、途方に暮れ、
羊の群れも荒れ果てている。
- 19 主よ、私はあなたに叫び求める。
火は荒野の牧草地を焼き尽くし、
炎は野のすべての木を焼いた。
- 20 野の獣さえ、あなたを慕ってあえぐ。
水の流れは干上がり、
火は荒野の牧草地を焼き尽くした。

2

- 1 シオンで角笛を吹き、
私の聖なる山で警報を鳴らせ。
この地に住むすべての者は震えよ。
主の日が来る。
その日はもう間近だ。
- 2 それは闇と暗黒の日、
雲と濃い闇の日である。
山々を覆う暁のように、
大いなる強い民が広がる。
このような民は、かつてなかった。
また、その後も、
代々にわたって二度と現れない。
- 3 彼らの前では火が焼き尽くし、
後ろでは炎が燃える。
彼らの前にはエデンの園、
後には荒れ果てた荒野。

- 彼らから逃れるものは何一つない。
- 4 その姿は馬のようであり、
騎兵のように走る。
- 5 山々の頂を跳ぶ戦車の響き、
刈り株を焼き尽くす炎の音、
戦いに備え、隊列を組む強い民のようだ。
- 6 彼らの前で諸国民は苦しみもだえ、
すべての顔は青ざめる。
- 7 彼らは勇士のように走り、
戦士のように城壁をよじ登る。
それぞれ自分の進路を進み、道を外れない。
- 8 互いに押し合うことなく、
それぞれ自分の道を進む。
防御線を突破しても、
隊列を乱さない。
- 9 彼らは町に突進し、
城壁の上を走り、
家々によじ登り、
盗人のように窓から入り込む。
- 10 彼らの前で地は揺れ、
天は震える。
太陽と月は暗くなり、
星々はその輝きを失う。
- 11 主はご自分の軍勢の前で声をとどろかせる。
その陣営は非常に大きく、
主の命令を実行する者は力強い。
主の日は大いなる日、非常に恐ろしい日である。
だれがそれに耐えられるだろうか。
- 12 「しかし、今でも」と主は言われる。「心を尽くし、
断食と涙と嘆きをもって、私に立ち返れ。」
- 13 衣ではなく、心を引き裂け。

- あなたがたの神、主に立ち返れ。
主は恵み深く、あわれみに満ち、
怒るのに遅く、慈しみに富み、
災いを下すことを思い直される。
- 14 だれに分かるだろう。主は思い直し、
その後に祝福を残されるかもしれない。
すなわち、あなたがたの神、主への穀物のささ
げ物と注ぎのささげ物を。
- 15 シオンで角笛を吹け。
断食を聖別し、
聖なる集会を招集せよ。
- 16 民を集め、
会衆を聖別し、
長老たちを招集せよ。
子どもたちも、乳を飲む幼子たちも集めよ。
花婿をその部屋から、
花嫁をその寝室から出させよ。
- 17 主に仕える祭司たちは、神殿の玄関と祭
壇の間で泣き、
こう言え。「主よ、あなたの民を惜しんでくだ
さい。
あなたの相続の民をそしりにさらし、
諸国民に支配させないでください。
なぜ諸民族の間で、
『彼らの神はどこにいるのか』と言わせるので
すか。」
- 18 その時、主はご自分の地のために熱情を燃やし、
ご自分の民をあわれまれた。
- 19 主はご自分の民に答えられた。
「見よ、* 私はあなたがたに穀物と新しいぶど
う酒と油を送る。

* 2:19 2:19 「見よ」は、注意を促して「見なさい」「心に留めなさい」と呼びかける

あなたがたはそれで満ち足りる。
私はもう、あなたがたを諸国民の間でそしり
の的にはしない。

- 20 私は北の軍隊をあなたがたから遠ざけ、
乾いた荒地へ追いやる。
その先頭を東の海へ、
その後尾を西の海へ追いやる。
その悪臭は立ち上り、
腐ったにおいが立ちこめる。」

まことに、その軍勢は大いなることをした。

- 21 地よ、恐れるな。
喜び、楽しめ。主が大いなることを行われた。
- 22 野の獣たちよ、恐れるな。
荒野の牧草地には若草が芽生え、
木は実を結び、
いちじくの木とぶどうの木は豊かに実る。

- 23 「シオンの子らよ、喜べ。
あなたがたの神、主にあつて楽しめ。
主は秋の雨を時にかなって与え、
あなたがたのために雨を降らせる。
秋の雨と春の雨を、以前のように。

- 24 脱穀場は小麦で満ち、
搾り場は新しいぶどう酒と油であふれる。

- 25 群がるいなごが食い尽くした年月を、私はあなたが
たに返す。

大いなご、ばった、毛虫、
私あなたがたの間に送った私の大
軍が食い尽くした年月を。

- 26 あなたがたは十分に食べて満ち足り、
あなたがたに不思議を行った
あなたがたの神、主である私の名をほめたたえ
る。

- 私の民は二度と恥を見ることがない。
- 27 あなたがたは、私がイスラエルの中にいること、
私があなたがたの神、主であり、ほかにはいないことを知る。
私の民は二度と恥を見ることがない。
- 28 その後、私はすべての人に私の霊を注ぐ。
あなたがたの息子と娘は預言し、
老人は夢を見、
若者は幻を見る。
- 29 その日には、男のしもべにも女のしもべにも、
私の霊を注ぐ。
- 30 私は天と地に不思議を示す。
血と火と煙の柱を。
- 31 主の大いなる恐るべき日が来る前に、
太陽は闇に、
月は血に変わる。
- 32 主の御名を呼び求める者は、だれでも救われる。
シオンの山とエルサレムには、逃れる者がいる。
主が言われたとおり、
生き残った者の中には、主が呼ばれる者がいる。

3

- 1 見よ、その日には、
その時、
私がユダとエルサレムの繁栄を回復する時、
- 2 私はすべての国々を集め、
ヨシャファトの谷に連れ下る。
そこで、私の民、私の相続の民イスラエルのために、彼らを裁く。
彼らはイスラエルを諸国民の間に散らし、

私の地を分け取った。

³ 彼らは私の民をくじ引きにかけ、
少年を娼婦の代金とし、
少女をぶどう酒と引き換えに売って飲んだ。

⁴ ツロとシドン、ペリシテの全地域よ、
あなたがたは私と何のかかわりがあるのか。
私に報復しようというのか。
もし私に報復するなら、
私は速やかに、その報いをあなたがたの頭
上に返す。

⁵ あなたがたは私の銀と金を奪い、
私の最も貴重な宝を自分たちの神殿に運び入れ
た。

⁶ またユダの人々とエルサレムの人々をギリシ
ア人たちに売り、
彼らをその国から遠く引き離した。

⁷ 見よ、私は彼らを、あなたがたが売った場所か
ら呼び戻し、
その報いを、あなたがた自身の頭上に返す。

⁸ 私はあなたがたの息子と娘をユダの人々
の手に売り渡す。
彼らはその者たちを、
遠い国シェバの人々に売る。
主が語られた。」

⁹ 諸国民の間でこう宣言せよ。
「戦いに備えよ。
勇士たちを奮い立たせよ。

すべての戦士を近づかせ、
攻め上らせよ。

¹⁰ あなたがたの鋤の刃を剣に、
刈り込み鎌を槍に打ち直せ。

- 弱い者に、『私は強い』と言わせよ。
- 11 周囲のすべての国々よ、急いで来て、
集まれ。」
- 主よ、あなたの勇士たちをそこへ下らせてください。
- 12 「諸国民よ、奮い立ち、
ヨシャファトの谷へ上れ。
私はそこで座に着き、周囲のすべての国々
を裁く。
- 13 鎌を入れよ。
収穫は熟している。
来て、踏め。ぶどう搾り場は満ち、
搾り桶はあふれている。彼らの悪は大きい。」
- 14 大群衆、大群衆が決定の谷にいる。
決定の谷に、主の日は近い。
- 15 太陽と月は暗くなり、
星々はその輝きを失う。
- 16 主はシオンからほえたけり、
エルサレムから声をとどろかせる。
天と地は揺れ動く。
しかし主はご自分の民の避け所、
イスラエルの民のとりでとなる。
- 17 「こうしてあなたがたは、私があなたがた
の神、主であり、
私の聖なる山シオンに住んでいることを知る。
エルサレムは聖なる所となり、
異国人が再びそこを通ることはない。
- 18 その日、
山々から甘いぶどう酒が滴り、
丘々から乳が流れ、
ユダのすべての谷川に水が流れる。
一つの泉が主の家から流れ出て、
シティムの谷を潤す。

- 19 エジプトは荒れ果て、
エドムは荒れた荒野となる。
ユダの人々に加えた暴虐のため、
ユダの地で罪のない者の血を流したためだ。
- 20 しかしユダには永遠に人が住み、
エルサレムには代々にわたって人が住む。
- 21 私は、まだ清めていない彼らの血を、
今、清める。
主はシオンに住まわれる。」

フリーダム・バイブル
**The Holy Bible in the Japanese Language, Freedom
Bible translation**

Public Domain

Language: 日本語 (Japanese)

この聖書翻訳には著作権が設定されていません。この聖書翻訳の公式な配布元は eBible.org です。これは翻訳の草案です。この聖書翻訳をより良いものにするため、改善のご提案を ebible.org+jpnm@gmail.com までお寄せください。

2026-07-24

PDF generated using Haiola and XeLaTeX on 29 Jul 2026 from source files dated 24 Jul 2026

8daadcbf-1b7a-51a2-98ce-7e95a9e95424